

星天ニュース

～ 相鉄線の連続立体交差事業のお知らせです。～

第31号

発行日:平成27年1月19日

発行:横浜市道路局

編集:相模鉄道株式会社

日頃より、相模鉄道本線（星川駅～天王町駅）連続立体交差事業にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今回はレールの敷設工事、及び工事の進ちょく状況についてお知らせします。

レール敷設工事について

昨年7月には地元の皆様を中心に、連続立体交差事業の工事現場を見て頂きました。その際に現場に仮置きしてあったレールや枕木を使い、今後は平成28年度の下り線高架化に向け、今冬からレールの敷設工事を行っていきます。



見学会当日には、既にレールと枕木が仮置きされていました。

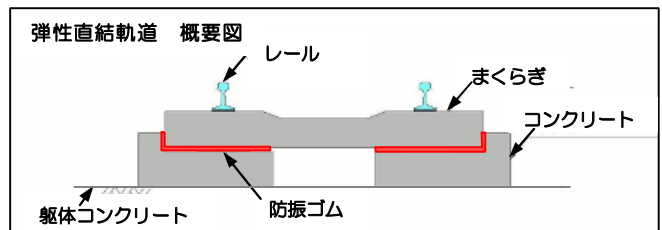
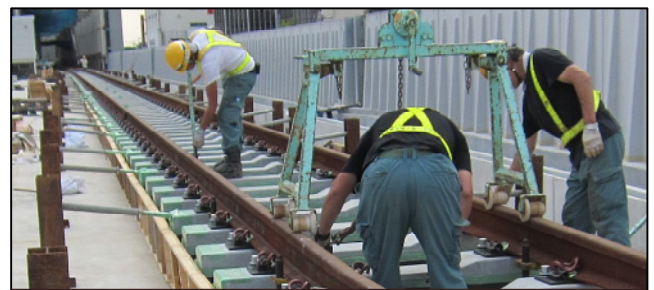
ホシテン豆知識(その12)レールの敷設について

今回の事業にまつわるキーワードや情報についてお知らせするコーナーです。

軌道には大きく分けて2種類の構造があります。1つは従来工法であるバラスト（砕石）の上に枕木・レールを敷設する「バラスト軌道」、もう1つはコンクリート盤の上に直接、枕木・レールを敷設する「直結軌道」です。本事業ではこの「直結軌道」の中でも騒音や振動の低減を図るため、コンクリートと枕木の間に弾性材（防振ゴム）を介した「弾性枕木直結軌道」を採用しています。

また、合わせて「ロングレール」化を行います。25mのレールを現場で溶接し繋ぎ合わせ、200m以上のレールとします。「ロングレール」にすることで、継ぎ目によるガタンゴトンという音や振動が低減されます。

レール施工事例



工事の状況（平成27年6月頃までの予定）



| 終点部 | 星川駅部 | 駅間部 | 天王町駅部 |
|--|------------------------------|--|--|
| <p>星川3号踏切の架道橋の設置が完了しました。 今後は、星川4号踏切部の架道橋工事を実施します。</p> | <p>上り線側で基礎杭工事を引き続き実施します。</p> | <p>天王町1～2号踏切間の高架橋の工事を実施しています。（写真②参照） また、天王町1号踏切から天王町駅部までの高架橋工事を実施します。</p> | <p>線路の下では既設構造物の耐震補強工事及び新設構造物の基礎杭工事を実施しています。 また、海老名方の線路の仮受けを行い、既設構造物の撤去工事を実施します。</p> |



～お知らせ～

星天ニュースは横浜市ホームページでダウンロードすることができます。

横浜市 星天ニュース

連続立体交差事業に関する「現在の工事状況」や「お知らせ」は相模鉄道株のホームページでご覧いただけます。

相鉄 連続立体交差工事

～お問合せ～

- 事業に関するお問合せ……横浜市 道路局 計画調整部 企画課 鉄道交差調整担当
 Tel 045 (671) 2792
- 工事に関するお問合せ……相模鉄道株式会社 星川・天王町駅付近連続立体交差工事事務所
 Tel 045 (335) 6733